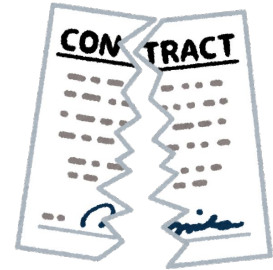


個人情報情報を破棄する際の注意事項

個人情報情報が書いてあるゴミの捨て方

住所や名前、電話番号等が記載されているゴミはシュレッダーで裁断するのが望ましいですが、無い場合は細かくちぎるか、切るなどして**文字が読めないようにし、燃えるゴミ**として捨てましょう。



個人情報を破棄する際の注意事項

パソコン内のデータ

- ・【ゴミ箱】に入れるだけでなく、完全に削除しましょう。

▶ Windowsの場合...完全な削除

- ① 完全に削除したいファイルを選択
- ② **【Shift】**を押しながら**【Delete】**を押す
- ③ ファイルを完全に削除するかを尋ねるメッセージが表示されますので、**【はい】**をクリック
- ④ **【はい】**をクリックした時点で、ファイルが**完全に削除**されます

▶ Macの場合...完全な削除

- ① 完全に削除したいファイルを選択
- ② **【Shift】 + 【Command】**を押しながら**【Delete】**を押す
- ③ ファイルを完全に削除するかを尋ねるメッセージが表示されますので、**【はい】**をクリック
- ④ **【はい】**をクリックした時点で、ファイルが**完全に削除**されます



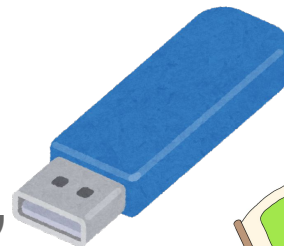
個人情報情報を破棄する際の注意事項

USBメモリー・外付ハードディスク内のデータ

・パソコン上で物理フォーマットを行うことでデータ復元が困難になります。

▶ Windowsの場合...「完全なフォーマット」を実行

- ① USBメモリのアイコンを右クリック
 - ② 「フォーマット」を選択
 - ③ 「クイックフォーマット」のチェックを外し、「開始」をクリック
- * 処理完了まで時間がかかります。



▶ Macの場合...「ディスクユーティリティ」を実行

- ① OSXのアプリケーション/ユーティリティフォルダ内にある「ディスクユーティリティ」をクリック
- ② 消去ボタンをクリック
- ③ 途中で出てくる「セキュリティオプション」の設定画面で、セキュリティの安全度レベルを調節できます。